

平成27年8月28日

白山石川営農推進協議会
J A 松任営農部営農課

中生品種「コシヒカリ」の刈取適期調査の結果について

8月27日（木）に、J A 松任管内において水稲中生品種「コシヒカリ」の刈取適期調査を実施しました。その結果は下記のとおりです。

記

- 1 管内のコシヒカリの刈取適期は前年と比べて4日程度早い見込み。
- 2 コシヒカリは、登熟前半の気温が高く経過しており、胴割粒の発生を防ぐために刈取適期の目安を籾の黄化率85%とする。
刈り遅れを防ぐため、刈取り作業の開始は通常より早まることに留意する。

具体的には次の通り。

	刈取適期
J A 松任管内	9月1～10日
J A ののいち管内	9月1～5日
J A 白山（蝶屋地区）管内	9月1～5日
〃（鶴来・河内地区）管内	9月3～9日
〃（手取地区）管内	9月7日～

- 3 稲の生育や出穂時期によって登熟がバラついていることから、必ず圃場ごと籾の黄化率に基づいた適期を見極めた上、今後の天候は数日周期で変動すると予想されることを踏まえて計画的な刈取り作業を実施する。
なお、台風やフェーン風が予想される場合は、胴割粒の発生防止のため、事前に通水を実施し、土壌の飽水状態を保つこと。
- 4 今年のコシヒカリは、出穂後の気温が平年より高い状態が続いたことから、胴割れの発生が懸念されます。さらに水分不足が重なると発生が助長されるため、収穫直前までの通水管理・適期刈り取りに努め、胴割れ米の発生防止に努めて下さい。